

8月度座談会

妙密上人御消息

* * 地区

背景と大意

- 建治二年 55才 於身延
- 与:妙密上人・詳細不明
- 折々の手厚い御供養に深く感謝
- 一塵が積って山となるように
大聖人御一人が題目を弘める
- 法華經の称賛は功德の因となる

但一人・唱えたり

- 国中が弥陀・観音・大日を唱える
- 大聖人が初めて肝心の題目を唱える
- 我れこそ法華經の行者との確信
- 我れこそ末法の仏なりとの確信

末法の法華經の

行者・仏は大聖人お一人

須弥山の一塵・大海の一露

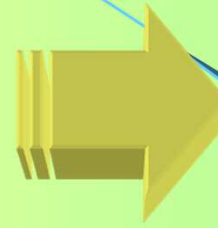
- 大山も一つの塵から始まる
- 大海も一滴の露から始まる

- 社会・組織も最後は
一人の人によって決まる
- 広宣流布の組織も一人が大事

一人立つ精神こそ広布の勇者

広布の流れは必然

如来神力品第21



一切衆生が
釈尊に帰依

次下の文

木々はそよぎ
春は夏へ移る



広布の流れは
必然の原理

広宣流布の流れは
誰もとめる事はできない

指導から

- 「一人立つ実践」なくして前進はない
- 忍耐強い対話のなかに、生命の鍛錬
宿命転換の人間革命の大道がある
- 「誰か」ではなく「自分」が厳然と立つ
ここに創価の青年の本懐がある

真剣な祈りと師弟誓願の
行動で新たな歴史を築け